

# 小田原

広報

まちづくり情報誌

2002

10/1

NO.828 毎月1日発行

おだわらのオイシイ  
秋



# 「交流型農業」を 楽しもう！

あわただしい暮らしの中に、農業の一端にふれる心のゆとりを持つてみませんか？

小田原市がすすめる「交流型農業」は地域のこと、農業のことと一緒に考える事業です。

（農政課）☎331494



## 自然と人とのふれあいを体験しましょう！

小田原市では、グリーン・ツーリズム（農村で楽しむゆとりある休暇）による地域の活性化を進めています。

農村の自然に開まれ、都市住民と地域住民とがふれあうことによって何かを感じ合い豊かな心を回復させることができればと、考えています。これが、「交流型農業」です。

現在、市内の農業が抱える大きな問題

農業「遊休農地の増加があります。」「交流型農業」では、都市住民が収穫などの農作業を行なうことによって不育労働力を補つたり、遊休農地に景観作物を植えて憩いの場を提供し、そこで地域農産物の直売を行つたり、地域農業の活性化を促します。

今回は、「交流型農業」に取り組む、みんなの木とたまねぎのオーナー制度、そしてコストコス采摘取り体験を紹介します！



## みかんの木のオーナー募集

思いつきり味わう

「小田原みかんは、市の中心作物で、国

内だけでなく、海外にも輸出しています。

みかんは、九州地方では、8月中旬か

ら収穫して出荷となります。小田原で

は、早生みかんでも10月からの出荷な

ります。青島みかんの場合は、収穫して

から貯蔵するので3月まで出荷できま

す。「小田原みかん」は全国の産地から

集荷が多くなる時期にも出荷できるこ

とから、重宝される名物になりました。

今回募集するみかんの木のオーナー制

度は、1本の木になるみかんが丸ごとす

べて自分のものになります。日常の栽培

管理は、農家の方が丹精を込めて行いま

す。みなさんは、みかん狩りを楽しみ、太

いり、春には、みかん狩りを楽しめます。

今年も、好評の「コスマス摘み取り体

陽と大地の恵みが甘く凝縮されたおいし  
いみかんを味わうことができます。

品種と収穫時期  
○極早生・早生みかん(10月中旬～11月中旬)

完熟すると、甘味が良くなり、み  
かん狩りに多く利用されています。

○大津みかん(11月下旬～12月上旬)

甘味と酸味のバランスがよく、小田

原みかんのエースです。

○青島みかん(11月下旬～12月下旬)

大津みかんと同様、甘味と酸味のバ  
ランスがよく、風味が濃厚で貯蔵性

にすぐれます。

○価格 木の大きさにより価格は異なりま

すが、収穫量約40kgで8,000円が目

安です。

※締切は、場所や品種によって異なります。

申込・問合せ JAおだわら早川支店(早川活性化みかんの

木オーナー会) ☎ 223-9366

J Aおだわら国府津支店(国府津フレッシュみ  
かんオーナー会) ☎ 47-4178

J Aおだわら田島支店(キャンドル富士・田  
島みかんオーナー会) ☎ 420-254

期間 11月下旬～5月中旬

締切 10月末まで

申込 J Aおだわら下中支店

料金 3,000円

対象 3,000区画・先着順  
1区画(200玉収穫予定)



たまねぎのオーナー募集  
ふかふかの土に  
さわってみよう

## たまねぎのオーナー募集

自然の恵みを

陽と大地の恵みが甘く凝縮されたおいし  
いみかんを味わうことができます。

内だけではなく、海外にも輸出しています。

みかんは、九州地方では、8月中旬か

ら収穫して出荷となります。小田原で

は、早生みかんでも10月からの出荷な

ります。青島みかんの場合は、収穫して

から貯蔵するので3月まで出荷できま

す。「小田原みかん」は全国の産地から

集荷が多くなる時期にも出荷できるこ

とから、重宝される名物になりました。

今回募集するみかんの木のオーナー制

度は、1本の木になるみかんが丸ごとす

べて自己的のものになります。日常の栽培

管理は、農家の方が丹精を込めて行いま

す。みなさんは、みかん狩りを楽しみ、太

いり、春には、みかん狩りを楽しめます。

今年も、好評の「コスマス摘み取り体

## 早川一夜城きらめきガーデン 「コスマス摘み取り体験」

早川の石垣山(夜城歴史公園前駐車場

に隣接する「きらめきガーデン」は、500

00m²の畑を早川活性化推進協議会(大

津銀治郎会長)と市が整備を行い、春に

はボービー・カスミソウなど季節の花々

が、秋にはコスマスが咲き乱れ、皆さん

の憩いの場となっています。

その他 ハサミを持参してください。

【】を行います。当日は、フリーマーケットも開催しますので、ご家族おそろいで

お越しください。

日時 10月13日(日)10時～15時 雨天決行  
(フリー・マーケットのみ雨天中止)

費用 無料(お一人様、束まで)

農政課 ☎ 331-494

小田原に伝わる木の文化

# 木製品フェア 2002

10月18日(金)～20日(日)

10時～17時

小田原アリーナ

主催 小田原・箱根木製品フェア実行委員会

◎産業政策課 33-15115

- 「技術の向上」や
- 「販路の拡大」、
- 「情報発信」をテーマに、
- 楽しいイベントを開催します！



クラフトコンペ大賞作品  
「座卓～海に浮かぶもの～」  
藤井常雄さん作(東京都小平市在住)

主な催し

①全国木のクラフトコンペ表彰式  
(18日(金)午前11時から)  
大賞、金賞、銀賞など受賞者を表彰します。

②全国木のクラフトコンペ入選作品展示  
500点を超える入選作品を期間中展示します。気に入った作品はお買い求めもできます。

③名物木工屋さん50店の出店

小田原箱根地方の木工業者50社によるパーソナル商店街。実演、見学そして買い物ができます。

展示コーナー

行政機関の紹介コーナー

●県工芸技術センター試作開発品などの展示  
●小田原市「おだわら木のアトリエ」モック

各種イベント

①体験コーナー(随時開催)

専門家の指導を受けながら木製品の製作ができます(一部負担金あり)



★キーハンガード・印鑑立て・寄木のアクリセサリー・木製雑貨・秘密ariatなど

②大抽選会(随時受付)

アンケート回答者から抽選で豪華品が当たります!(空くじなし:5,000本)

★シャトルバス運行(無料)  
小田原駅西口→小田原アリーナ

30分ごと

クラフトコンペでは、全国から1点でも多くの応募を集めることに苦心しました。その甲斐あって前回より応募作品数が増加し、作品の質も高くなっています。今回の大賞の受賞者は東京の方でしたので、これをバネに小田原の木製品業界も一層のレベルアップが図れるといいますね。将来は全国有数のコンペとして胸を張れるようにしていきたいと思います。さまざまな木製品を販売する50の店舗も出店します。小田原に住んでいても、普段はなかなか数多くの木製品に一度に触れる機会は少ないと思いますので、ぜひすべての店舗のぞいて見てください。

小田原にこれだけ「木」に関わるものちがいて、これだけ「木」に觸れるものが集まるなどを、木製品フェアで感じてください。ご来場をお待ちしています。

「作品数、質とも  
レベルアップしています。  
全国有数のコンペティションと  
なるようにしたいですね」

フェア実行委員長  
**横田 仁さん**



# 開通迫る！

## 小田原駅 東西自由連絡通路

関広域交流拠点整備課 ☎ 33-1653

小田原駅東西  
自由連絡通路  
に、21世紀の広  
域交流拠点の玄  
関口として、多  
くの人が行き交  
う場所にふさわ  
しい、夢のある  
親しみやすい愛  
称を付けてください。

採用案を応募された方（複数の場合は  
抽選）を開通記念式典にご招待し、賞状  
と賞品を贈呈します。

募集期間 10月1日～11月30日郵送の場  
合は消印有効、その他の場合は必着

応募方法 愛称・住所・氏名・年齢・電  
話番号・愛称の説明を書いて、郵送、フ  
ックス、Eメールで。

応募先 ☎ 33-5085-5155

小田原市広域交流拠点整備課  
愛称募集係

電話番号  
33-1659

メールアドレス  
koiki@city.odawara.kanagawa.jp

※市内各施設に置いてある応募用紙でも  
応募できます。必要事項を「記入のうえ、  
窓口の職員にお渡しください」

発表 愛称は開通記念式典で発表すると  
ともに、広報おだわら紙上でもお知らせ  
します。

今後は、開通を祝う記念事業なども予  
定しています。広報などでお知らせしま  
すので、ぜひご参加ください。

工事が進む自由通路と小田原駅舎



自由通路内観イメージ図

愛称募集！



地域をもっといきいきと！

## 構造改革特区提案書を提出しました

企画政策課 ☎ 33-1254

図ろうという国の構造改革特区構想に対して、小田原市は8月30日(金)に特区提案書を提出しました。

今後、国は基本方針とプログラムを決定していくことになつておらず、小田原市の提案が実現されることが望まれます。

### 提案書の内容とは

名称：「柑橘農業・柑橘園地対策特区」

みかん畑などの柑橘園地の緑は、小田原の優れた景色を構成する重要な要素ですが、その農業経営は厳しい状況にあり、耕作放棄地の増加もみられます。一方、都市と田園の人々の交流の場としての農地空間が最近注目されています。

そこで、柑橘農業の新たな振興策とともに、適切な土地利用転換がスマーズに進められるような対策を図ろうとするものです。

### 具体的な事業とは

柑橘園地を①柑橘農地利用ゾーン②都市的土地区画整理事業ゾーン③自然(里山)の土地利用ゾーンの3つに分け、それぞれ土地利用転換を適切かつスマーズに進めるための想定事業を提案しました。

### 構造改革特区構想ってなに？

個性ある地域の発展「知恵と工夫の競争による活性化」という観点から、地域の自発性を最大限に尊重する形で進め、特定地域における構造改革の成功例を示すことで全国的な規制改革へと波及させ、日本経済の活性化を実現するための構想です。こうした地域限定の構造改革により、地域の活性化につながることが期待されます。

# まちづくりを進める

## 4つの基金

市民交流課 ☎ 33-1706

小田原市の4つの基金は、市民の皆さんからの寄付金と市の積立金を蓄えたもので、果実利子を使つて、それぞれの基金の趣旨に基づく事業を行つています。基金への寄付は、所得税、法人税、個人住民税の控除が受けられます。まちづくりの貴重な財源である4基金への「理解と協力をお願いします」。

### ふるさとみどり基金

緑化の普及と推進を図り、緑豊かな潤いのあるまちづくりを進め

るための基金です。歩道へのフラワーブランナーの設置や、緑化団体への草花の配布などに役立てられています。



公園緑地課 ☎ 33-1583

### 社会福祉基金

思いやりの心で助け合う、地域の社会福祉活動を進めるための基金です。



福祉総務課 ☎ 33-1861

### 防災対策基金

災害に強い安全なまちづくりと、大規模な災害が発生した場合の復旧事業の経費に充てるための基金です。



市民交流課

☎ 33-1706

防災対策課

☎ 33-1855



### ふるさと文化基金

歴史や文化を受け継ぎながら、ふるさとを愛する心

化を創造するための基金です。市民劇場の公演や、音楽を通して青少年の文化交流などに役立てられています。



### 災害対策基金

災害に強い安全なまちづくりと、大規模な災害が発生した場合の復旧事業の経費に充てるための基金です。



10月19日(土)・20日(日)

# 第45回 尊徳祭

郷土の偉人  
二宮尊徳に学ぶ



尊徳祭は、郷土の偉人「二宮尊徳」の道徳を偲び、その偉業を顕彰するため、昭和30年10月20日に二宮尊徳没後100年事業として第一回が開かれました。45回目となる今回も、尊徳記念館を利用されている各種団体や地元の方々によつて多くの催しが企画されています。

二宮尊徳の数々の偉業や教えを、全國に知つていたた

けるよう、尊徳祭開催中は展示室を無料開放します。  
また、「尊徳講演会」では、映画監督で小田原市史編さん委員、おだわらシルバー大学歴史観光学科講師でもある小笠原清さんを講師とし、お招きし、「報徳」の可能性を語っています。

- 尊徳祭開連事業 ○ 尊徳祭俳句大会 10月27日(日)  
席題「秋季雑説」2句
- 受付10時30分 投句締切12時
- 大野 36-2319
- 場所 城址公園
- 対象 小学生とその家族、または小学生同士のグループなど、小学生を含めたグループ30組(各チケット2人から4人程度)先着順
- 参加費 1チーム500円(保険料ほか)
- 電話で青少年課へ申込



小田原駅東口の二宮金次郎像

■生涯学習課 ☎ 331-7122

定員 無料・先着200人まで

● 10月20日(日) 10時～16時  
★ 和太鼓演奏 ★ 演芸会 ★ 報徳市(農産物直売など) ★ 茶会 ★ 当日参加コ一ナ(当日先着順) ★ 手作りおもちゃコーナー ○ 竹細工(小学4年生以上・60人まで)、紙細工(小学1年生以上・60人まで) ★ 二宮金次郎のアニメーションビデオ上映(13時～15時) ★ 墓前祭 東柏山善光寺(10時～11時)

● 10月19日(土)・20日(日)とも開催  
★ 水墨画展示 ★ 書道展示 ★ 二宮



\*10月の尊徳學習相談は尊徳祭のためお休みになります。

■ 少年課 ☎ 331-7233

みんなで楽しく  
小田原の歴史再発見!

市青少年指導員協議会では、小田原の歴史に触れるながら、親子や友たち同士がふれあいを深めようというイベント「お城でゲーム&ウォーキング」を行います。城址公園をウォーキングで歩きながら、いろいろな発見をしてみましょう。エラクポイントでは、工夫を凝らした楽しいゲームもたくさん用意しています!

日時 10月27日(日)8時45分～12時

場所 城址公園

対象 小学生とその家族、または小学生同士のグループなど、小学生を含めたグループ30組(各チケット2人から4人程度)先着順

※低学年のお子さんは必ず保護者同伴で。

参加費 1チーム500円(保険料ほか)

電話で青少年課へ申込

● 10月19日(土) 12時25分～16時

★ 口ビーコンサート ★ 開会式

★ 相模原人形芝居 下中座の皆さん(国指定重要無形文化財)

● 尊徳講演会 13時10分～14時40分  
(おだわら市民大学報徳塾公開講座)

演題「報徳のひろがりと未來への期待」  
二宮尊徳の足跡と報徳のひろがりを映像によって探訪し、その仕法が現代社会にどのように活用されているのか、北京大学で最近行われた「二宮尊徳思想国際シンポジウム」の様子をまじえその可能性を探ります。

講師 映画監督・小田原市史編さん

# 教育、私はこう思う！

静かなる教育論議にぞくぞくご意見。



教育、私はこう思う!  
vol.11

いろいろな意見を聞いて皆さんを感じたり話したりすることも、教育論議です。

## 子どもとお祭りについて

お祭りの日に、子どもの姿が年々少なくなっているように思います。少子化の影響なのでしょうが、お祭りに参加しない子どもも増えているのでは。祭りは日本の文化です。家族で参加できる環境が必要だと思います。

## 地域文化の担い手について

昔のものがすべて肯定される訳ではありませんが、多くの民話や伝統行事は現代の我々に新たな発見を与えてくれます。伝統を守ることは次世代の子どもたちの糧ともなり、地域への愛情も増すものと思われます。地域の大人才がでよう。

誰でも気軽に、さまざまな文化にふれる機会を持つことができます。そのような風土を地域全体で育んでいきたいのです。皆さんもこのコーナーを読んだら、その思いを忘れないうちに、近くの人に話してみましょう。それが教育論議への第一歩となるのです。

と子どもが力を合わせて地域の文化を守っていく場を多く持つたいものです。

## わがまち探検隊について

5~6人の子どもたちでわがまち再発見を！「1000年都市おだわら」といわれるよう「わがまち」は歴史の宝庫です。子どもの視点で古き物を探し、これをテーマにして先輩達から話を聞いてはどうでしょう。「歩いて、探し、見て、聞いて」と、きっと歴史の再発見に繋がると思います。

## 受け継がれる地域文化について

家庭・学校・地域が各々役割を果た

スポーツ、芸術、食欲…。秋はいろいろと形容されます。実りの秋ともいいます。皆さんが教育について考えることは、未来の小田原において大きな「実り」となるのではないかでしょうか。

□教育総務課 ☎33-1671

## テーマ 「文化と教育」

して、子どもは日々成長し、地域社会の一員として行事に参加しています。地域文化を伝承していくことは大人の役目ではないでしょうか。

## 日本の伝統的な遊びについて

今の子どもたちには実体験が不足していると思います。たとえば竹とんぼも今はプラスチックでできています。先がちょっと折れてしまうと捨ててしまします。「昔の子どもたちは自分でよく飛ぶように考えて削ったんだよ」と言うと驚いていました。これからもっと、自分で工夫できる遊びを体験させてあげたいと思います。

支所、連絡所、小・中学校などに置いてある「意見カード」でのご意見もお待ちしています。小田原市ホームページの「小田原市教育ネットワーク・静かなる教育論議投稿フォーム」でも受け付けています。

## 投稿フォームアドレス

<http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/silent/>



カリの巨木



牛の出産



牛塚さん(タラマラにて)

オーストラリアに1ヶ月から3ヶ月の間滞在し、農場体験や日常生活をとおして、心身ともにリフレッシュする「オーストラリア・リフレッシュステイ事業」。8月に帰国した平塚幹男さん(久野)からレポートが届きました。

□市民交流課 ☎33-1707

## オーストラリア・リフレッシュステイ 現地通信

vol.1

### 壮大な大地に宇宙の広さを感じながら リフレッシュ!

冬のオーストラリアといつても昼間の日差しは強く、Tシャツで十分な気候です。

牧場での仕事は、朝朝の牧場見回りと、牛の出産確認です。牧場の牛は自然分娩で野原に産み落とします。見ている間に子牛は立ち上がり、大地を踏みます。そんな自然の営みを見ていると、なんだかとても心が和みます。

牧場の周りは、国立公園であるブルーマウンテンに囲まれています。夜が明けると同時に、大きな大地は青みを帯びながら姿を現します。滝在中はリュックを背負って、幾つかのウォーキングコースを楽しみました。牧場を上からぞいぞい大地の広がりに感動し、断崖から流れ落ちる大滝を横から眺めました。森の中に入ると大小の峡谷があり、そこには原始の姿を残し、ユカリの巨木が見事に立ちはだかっています。それには、泣きたいくらいに感動しました(実際、涙が出来ました)。

大自然の美しさ、自然のパワー、宇宙のパワーを強く感じさせる力が伝わってくるようでした。大きさですが、宇宙と一体化した錯覚に陥った瞬間でした。この事業に参加して、本当にリフレッシュし、小田原に帰つてきました。

# 二一ハオ！ 中国観光客

文 小澤良明

去る八月二十八日から三十日まで、西さがみ連邦共和国（小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町）では中国の観光事情調査と説客宣伝の為に北京を訪れた。二泊三日の強行軍で、一行は代表の私、副代表として山口箱根町長、そして横井湯河原町助役ほか総勢七名である。

連邦共和国の主要事業の一つに観光資源の一体的活用による国際観光振興とあるが、急成長が予測される中国人観光市場に於ける有望な訪日客層や旅行業界などの現状を調査し、中国人観光客を積極的に共和国に誘致する為のプロモーション事業を実施しようというものである。

調査の結果、中國國家旅遊局指定のいわば公認旅行社は中国全国六十六社、うち日本向け团体観光を取り扱うことができる者は、北京市十社、上海市五社、廣東省六社の計二十一社のみと判明した。短い日程の中での私達は北京市に市的にを絞ることにした。

單なる観光の為の訪中と違つて政治的にもいろいろ難しい課題のある中国政府や北京市政府の了解と協力が必須の事務だけに、事務局の「西さがみ連邦共和国推進室」職員の事前準備の苦労は涙ぐましいほどであった。幸いにも中

國政府と特別なコネクションを持つ衆議院議員・河野洋平先生の格別のご配慮により、中日友好協会の全面的なバックアップも得られ、訪中は結果的に大成功であった。

二十八日夕刻、二十年ぶり三度目の北京は驚くほど全てが都市化され、二



観光プロモーション

始まつばかりという事で、特に日本の旅行は北京市、上海市、広東省の三地区的住民のみとする制限や、日本ツアーバッカアップも得られ、訪中は結果的に大成功であった。

二十八日夕刻、二十年ぶり三度目の北京は驚くほど全てが都市化され、二十九日、いよいよ本番の日。早朝から、國家旅遊局、北京市人民政府外事弁公室、北京市旅遊局、中日友好協会を順次表敬訪問し、各個人との実り多い会談がもられた。それぞれの席で異口同音に言及されたのは、訪日観光旅行が解禁となつたのは僅か二年前までだ始まつばかりということ。特に日本の旅行は北京市、上海市、広東省の三地区的住民のみとする制限や、日本ツアーバッカアップも得られ、訪中は結果的に大成功であった。

二十九日夕刻、二十年ぶり三度目の北京は驚くほど全てが都市化され、二十九日夜六時からの観光プロモーションは、国家旅遊局の胡副局長を主賓とし、北京市旅遊局を中日友協の幹部、日本觀光振興会北京事務所首脳、そして肝心の國家旅遊局指定旅行社六社社十人の出席といふ望外の盛大な規模で開催された。西さがみ一市三町の觀光ビデオ放映の後、意見交換に移った。友好的かつ闊達な雰囲気は、今回の観光契約が締結されたよう有意義な刻であった。

中日友好のシンボルは中国は万里の長城、日本は富士山、やはり東京、ディズニーランド、富士山そして電気製品が魅力、温泉は宣伝不足で宴である。王效賢副会長から、折りしも今年が日中正常化三十周年といふ記念すべき年で、それだけに日本の地方自治体で初の積極的な試みが成功裏に進展するよう全力を挙げて支援する、との力強いごあいさつをいただいた。

西さがみ連邦共和国の苦労は涙ぐましいほどであった。幸いにも中

外事弁公室、北京市旅遊局、中日友好協会を順次表敬訪問し、各個人との実り多い会談がもられた。それぞれの席で異口同音に言及されたのは、訪日観光旅行が解禁となつたのは僅か二年前までだ始まつばかりということ。特に日本の旅行は北京市、上海市、広東省の三地区的住民のみとする制限や、日本ツアーバッカアップも得られ、訪中は結果的に大成功であった。

二十九日夕刻、二十年ぶり三度目の北京は驚くほど全てが都市化され、二十九日夜六時からの観光プロモーションは、国家旅遊局の胡副局長を主賓とし、北京市旅遊局を中日友協の幹部、日本觀光振興会北京事務所首脳、そして肝心の國家旅遊局指定旅行社六社社十人の出席といふ望外の盛大な規模で開催された。西さがみ一市三町の觀光ビデオ放映の後、意見交換に移った。友好的かつ闊達な雰囲気は、今回の観光契約が締結されたよう有意義な刻であった。

中日友好のシンボルは中国は万里の長城、日本は富士山、やはり東京、ディズニーランド、富士山そして電気製品が魅力、温泉は宣伝不足で宴である。王效賢副会長から、折りしも今年が日中正常化三十周年といふ記念すべき年で、それだけに日本の地方自治体で初の積極的な試みが成功裏に進展するよう全力を挙げて支援する、との力強いごあいさつをいただいた。

西さがみ連邦共和国の苦労は涙ぐましいほどであった。幸いにも中

外事弁公室、北京市觀光文化祭等にも参加しスマスコミにもアピールした。中国では民間だけでなく国や北京市即ち行政ともタイアップしなければダメ、等貴重な提案をいただいた。

箱根・小田原は早い時期に視察団を連れ寄りたい、という嬉しい話しまして、振り返ってみるとまさに観光最前線で大奮闘、充実感一杯の訪中であった。今、「二一ハオ」の國へ、西さがみ連邦共和国の觀光プロモーション事業が一步踏み出したのである。

小田原  
時記  
彩

「手話ソング」を披露！  
小中学生が



市民交流課 ☎33-1706

市役所の2階ロビーで毎月開催しているミニコンサートは、お昼のひととき気軽に音楽が楽しめる小さな演奏会です。

8月28日(水)には、市内の小中学生が、手話を通じた福祉の心の育成と聴覚障害者の方たちと手話を話すための技術向上の目的に参加している「社協土曜手話クラブ」の皆さんが出演。「めだかの学校」や赤い鳥小島などの曲を、ピアノと歌に合わせて手話を披露しました。

# クリーニング・オフ制度を 知っていますか？

10月12日(土)～10月18日(金)  
「かながわ消費者週間」です

被害にあつてしまつたら…

もしも不要な契約をしてしまい「しまつ」と思つたら、まずクリーニング・オフ制度が適用されるかどうかを考えみましょう。クリーニング・オフ制度とは、訪問販売や電話勧説販売などの特定の取引について、契約(申込み)後でも法律で決められた期間内に手紙やはがきで申込みの撤回・解除の意思を知らせると、無条件で申込みの撤回・契約の解除ができる制度です。すでに商品を受け取つている場合の返品費用は販売業者が負担し、すでに支払つている預金や申込金は全額返還されます。損害賠償金や違約金を請求されても支払う必要はありません。

消費生活に関するトラブルが生じた場合は、市役所または県小田原消費生活センターにお気軽にご相談ください。

◆神奈川県小田原消費生活センター

☎ 33-13833

(消費生活相談は第1～34金曜日の9時～12時、13時～16時)  
(月曜日～金曜日9時30分～12時、13時～16時)

消費生活に関するトラブルが生じた場合は、市役所または県小田原消費生活センターにお気軽にご相談ください。



クリーニング・オフとは  
冷静に(cooling)考えて、契約から離れる(off)こと。  
市役所

関地域づくり課 ☎ 33-1396

# おだわらの少年スポーツクラブが 全国レベルで大活躍！

ドッジボールチーム  
「足柄ハリケーン」  
全国大会ベスト8

小田原市で唯一のドッジボールチー

ム「足柄ハリケーン」は、足柄小学校の児童を中心とした3年生から6年生までの男女で構成されている総勢17人のチー

ムです。7月28日㈯に平塚市総合公園体育館で開かれた「第12回全日本ドッジボール選手権神奈川県大会」で見事優勝。県下52チームの頂点に立ちました。

8月18日㈰には小葉県の幕張メッセで行われた全国大会に出場し、都道府県48チームの強豪を相手に見事ベスト8入りしました。



ただいま一緒に活動する仲間を募集中です。

軟式野球チーム  
「鴨宮コンドルズ」  
関東大会出場

鴨宮コンドルズは、鴨宮運動広場を拠点に活動している軟式野球チーム。市内6小学校から総勢33人の児童が参加しています。

この夏の神奈川県学童軟式野球大会で念願の初優勝を飾り、関東大会へ出場しました。

8月27日㈫に厚木市内で開かれた関東大会では、山梨県のチームに惜しくも敗れ、2回戦出場はなりませんでしたが、みんな最後まで一生懸命がんばりました。



小学1年生から5年生までの部員を募集しています。

劇団こゆるぎ座 第50回記念公演

## 第50回記念公演

## 小田原義民伝 万治三年一揆



開演 10月26日(土) 18:00 10月27日(日) 13:00

●第50回記念公演内訳  
●第53回小田原市文化祭開催  
●神奈川演劇フェスティバル参加  
●後援・小田原市・小田原市教育委員会  
小田原市文化祭実行委員会

劇団こゆるぎ座  
地域とともに歩んできた

終戦間もない小田原で、芝居好きだった一人の若者が立ち上げた劇団「こゆるぎ座」。

娯楽もなく食べる」という時代に「小田原で芝居を」と頑張ってきた地域の劇団が、第50回の記念公演という偉業を成し遂げようとしています。現在、劇団の代表を務めるのは、市内本町にお住まいの関口秀夫さん。今年で57周年を迎える、神奈川県で一番古いアマチュア劇団は、ますます元気です。

劇団こゆるぎ座 第50回記念公演  
小田原義民伝 万治三年一揆

日時 10月26日(土) 18:00 開演  
27日(日) 13:00 開演  
場所 市民会館大ホール  
入場料 1,000円  
前売り 平井書店、八小堂書店、伊勢治書店、井上楽器などで

劇団事務局・問合 22-2988

この小田原に残った歴史上の史実を、正義とロマンの詩情豊かにうたいあげた魂の力作。

創立から57年。劇団こゆるぎ座が50回節目の記念に全力で取り組む期待と注目の異色大作。

私設保育施設には、届出が必要です！

○児童福祉課 ☎ 331455



児童福祉法改正に伴い、10月1日から私設保育施設(認可外保育施設)を開設予定もしくはすでに設置されている方について、県知事あてに事業開始の届出が必要になりました。

また、今後、県知事への定期報告、保育サービス概要の施設内掲示など、情報提供を行うことも新たに定められました。

なお、幼児教育が必要な場合など施設でも届出が必要な場合などがありますので、詳しくはお問い合わせください。

# 身边にある 小田原の史跡

史跡を訪ね、シリーズで紹介します。

## 小田原の名族・中村氏を訪ねて

今回訪ねた橋地区周辺は中村荘と呼ばれた荘園があったところで、ここを本拠とする中村氏は有力武士団でした。橋地区には中村氏ゆかりの史跡がたくさんあります。今回は、久野在住の遠藤利康さんと星野勝之さんが訪ねました。

□文化財保護課 ☎3317717



船津家の長屋門

村民の子孫なのです。  
最後に、桜の馬場を  
通つて六本松崎に向か  
いました。桜の馬場は、  
実は、この船津家も中  
文化財になっています。

ですが、この義馬も武芸発揚の  
ために中村氏が始めたものだと  
いわれています。

六本松崎は、中村氏の館を出  
発した源頼朝が通った時。ここ  
を越えて京都に向かふた頼朝  
は、全国平定を目前に、こなか  
ら足柄平野の光景を眺めたはず  
ですか？

まずは中村氏の本拠地へ。中村氏は桓武平氏を称する一族で、古くから源氏に従い活躍しました。源頼朝が弟の義経伐のために京都に赴き際には、ここに一泊して、相模国中の武士を結集して西に向かいました。

「こんな所に源頼朝が来たんだと？」兵どもが夢のあると…

今は、昔むした五輪塔だけがいにしえを偲ばせ、しばし中村氏の榮華に想いを馳せる2人。この発掘調査では居館跡や4,83枚もの銅錢が見つかりました。中村氏が領主だった時期と重なることから、同氏との関係も考えられています。

次に訪れた船津家の長屋門は

入母屋造り・茅葺きの門。200年近くが経ちますが、原形が良く保たれた小田原地方の名家を代表する門で、昭和63年には市の指定

沼代の鎮守王子神社に奉納する義馬の馬場があつたところです。今は桜の名所として有名



中村氏居館付近の五輪塔

初めて訪ねた橋地区にはたくさんの遺跡があり、この地が古くから発展していた事を知りました。中村氏の居館跡の可能性がある小船森遺跡からは、備蓄銭4,838枚が出されました。中村氏が領主だった時代に埋まり、出土する遺品は過去の事実を語えようとしている。そんな土地柄なのだと痛感しました。また、船津家の長屋門は技術的にも優れた門で、保存状態も良く、心いたしました。「晝寝時、陰をかたり長い長屋門」涼風はたに茅葺きの屋根

末永く保存したいものです。



遠藤さん(左)、星野さん(右)



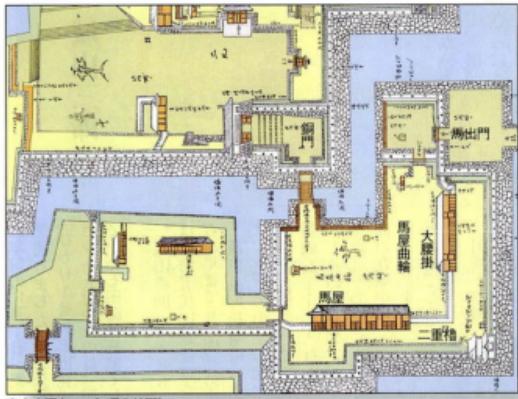
調査現場説明会。二重櫓跡と石段の説明を熱心に聞いています。



二重櫓の基礎部分の石垣と石段。上部では、関東大震災で崩れたことが確認されました。



この部分を発掘したら、左のような遺構が現われてきました。



宮内庁図(1700年頃の絵図)

★お願い★ 明治初期に取り壊される前の小田原城の写真を探しています。お持ちの方、心当たりのある方は、文化財保護課へご連絡ください。

## 史跡小田原城跡

# 馬屋曲輪 発掘調査

[うまやくるわ]

—江戸時代に想いを馳せながら—

文化財保護課 ☎33-1718

## 江戸時代の二重櫓跡などが確認されました

市では、国指定史跡小田原城跡の整備事業の一環として、馬屋曲輪の整備を計画しています。平成12・13年度は馬屋曲輪の発掘調査を行なっており、今年度は8月1日から約1か月間、石垣の発掘調査を行なっています。馬屋曲輪は馬出門を通じて左側に向かうエリヤード、馬を守らないおく馬屋や従事者の待合所と考えられる大腰掛があつた場所です。ここから銅門を通り城に入るのが、小田原城の正式な登城ルートです。

今回の調査で、馬屋曲輪の東南にあり、明治初期に取り壊された二重櫓の石垣や、

石段、馬屋曲輪を圍む土塁の石垣が良好な状態で確認されたほか、瓦・錢貨・陶磁器などの遺物が出土しました。

8月31日(土)には現場説明会を開催し、県内外から約160名が参加し、遺構の説明を聞きながら江戸時代の小田原城に想いを寄せました。

来年度からは馬出門周辺の調査を行ない、馬屋曲輪一帯の整備計画を作成して、小田原城の新しい顔として市民の皆様に親しんでいただけるように整備を進めていく予定です。

天守閣入場者  
2,000万人達成記念

プレゼント&  
達成日予想!

◎観光課 ☎33-1373



**投票方法** 天守閣4階にある投票箱に直接投票、またはがきに郵便番号・住所・氏名・電話番号・達成予想日をご記入のうえ、郵送してください。  
(正解者が多数の場合は抽選)

**投票期間** 10月1日(火)～31日(木)  
(金日消印有効)

**送付先** 小田原市本町1-8-5  
小田原市役所観光課  
〒250-00012

平成14年8月末現在の入場者数累計は1,9,954,817人。昨年9月の入場者数は1,9,234人、10月は2,2,774人、11月は2,4,509人でした。この数字を参考に予想してください。

**★ヒント★** 入場者に豪華記念品をプレゼントします。また、同時に2,000万人達成日予想クイズも実施しています。予想クイズの投票方法は、天守閣4階にある投票箱に直接投票する方法と、がきによる投票があり、それぞれの投票方法ごとに豪華記念品をプレゼントします。

# 「粗にして野だが 卑ではない」 石田禮助の生涯

城山三郎

文芸春秋



(略)  
石田禮助の朝は早い。五時前に起き、雨戸を繰る。洗面をすませると、つゆのために洗面の湯を用意し、冬はストーブに火をつける。晴れてやさしいれば、裏山へ上り、富士や箱根の山々を眺めながら、深呼吸。

(略)  
朝食が終わると、まもなく家を出る。駅まで下り坂を歩いて、七時少し過ぎの列車に乗る。

(略)  
國府津の家は、駅からだらだら坂を十五分あまり上ったところで、低い山を背にし、眼前には帯状の平地を隔てて箱根連山、さらにその上に大きき富士を望む景勝の地である。

總裁に就任してまもなく、嫁や孫を連れ、石田が昌仕事のままの汚ない恰好で散歩に出ると、近くの御殿場線で作業員が保線工事をしていた。石田は立ちどまって、しばらく眺めていてから声をかけた。  
「こううだね。きみたちが居るから、安全なんだよ」  
作業員はどうり合わせ、むしろ石田を叱つた。  
「いさん、いさん、列車が来るから危ないよ」

39年前の10月1日、東海道新幹線が開通しました。東京駅で行われた「ひかり1号列車出発式」でテーブルを行ったのは、国府津に住んでいた石田國鉄總裁でした。

石田禮助（1886—1978）は、第五代国鉄總裁を昭和38年から44年まで6年間務めました。西伊豆の松崎町に生まれた石田は、東京の中学に進学し、東京高商（現一橋大）を卒業後三井物産に入社した年の大正赴任、その後シートルやニューヨークなど、35年間の在職中のほとんどを海外で過ごしました。



國鉄との関わりは、總裁就任の7年前に同じく國府津に住んでいた十河信二第四代国鉄總裁から頼まれて、國鉄監査委員長を務めたことに始まります。

十河總裁が、三河島事故とその後の新幹線予算問題で辞職に追い込まれた後、時の石田商人首相が財界からの登用を熱望しましたが応える財界人はありませんでした。ただひとり石田が、監査委員長として国鉄の内情に詳しく、また愛着も感じていたからか、むしろ喜んで就任したといわれています。就任記者会見では、77歳という

年齢を気にする記者たちに向かつて「(この)面相は老兵だけれど、気持ちはヤングソルジャーだ」と応えて注目を集めました。

# 輝く小田原人

キュートでパワフルな  
パワーリフティング日本記録保持者

## 原あづささん

35歳(小田原在住)



ベンチプレスの練習風景

パワーリフティングというスポーツをご存知だろうか。ベンチプレス、スクワット、デッドリフトという三種目の合計の重さを競うものである。原あづさんは、このシンプルがゆえに奥の深い競技で日本記録を保持し、世界レベルの大会でも数多くの入賞を果たしている。

待ち合わせのジムで「こんにちは」と出迎えてくれた原さんは、小柄で引き締まった身体に大きな鍛錬が印象的。一見、パワーリフティングの、それも世界レベルの競技者にはとても見えないチャーミングな女性だ。

「それでも小学校高学年まではほとんど見た目は男の子」というほど幼い頃から活発で、スキーや3歳から、バスケットボールは中学生からそれぞれ20代まで続けていた。

パワーリフティングとの出会いは「大学を卒業してから太ってきたので、ダイエットのためにウェイトトレーニングを始めたのがきっかけなんです」。ここでもメリッキと頭角を現し、4年後には当時の日本記録を塗り替ってしまった。「その後も自分で自分の記録を塗り替えたりして、今はスクワット142.5kgが女

子44kg級の日本記録になっています」。

現在は小田原から勤務先の東京まで毎日往復して、退社後も週に2日はご主人が経営する秦野市内のジムで汗を流し、遅い日は帰宅が深夜12時というハードな日々を送っているが、「がんばればがんばっただけの成果が返ってくるので生活にも張りが出来ます。記録を更新してもさらにはあと1kg、あと1kgと常に目標を持って挑み続けられるのがこのスポーツの良いところです」。

休日はウイングショッピングや映画鑑賞など、ごく普通に過ごしているとか。「小田原に引っ越してきて、まず桜の花の美しさに感激しまし

た。海岸で波の音を聞くのも好きです。人も温かいし、これからも小田原に住みたいですね」。

実は30代40代の選手が一番活躍しているという「大人のスポーツ」のパワーリフティング。快適な小田原での暮らしを原動力に、これからも原さんの笑顔が表彰台の上を賑わってくれそうだ。



スクワットで日本記録142.5kgを樹立した瞬間(平成13年8月 秋田ワールドゲームズ)

災害からまちを守れ!  
県市合同総合防災訓練実施

JRや小田急など5社が乗り入れている小田原駅では、運行している電車を使つた初の訓練が行われ、小田原漁港では道路網が寸断したことを見定した海上輸送訓練も行うなど、近年にない大規模なものでした。

また小田原アリーナでは、自衛隊や警察のヘリなども出動し、ビル火災で逃げ遅れた人を建物からへりでつり上げる訓練では、みな固唾をのんで見守るなど、災害の恐ろしさと、日々の訓練の大切さを再認識した一日となりました。



小田原  
彩時記

心においやげ、見つけて小田原。

楽しんで、

# 秋

記録的に暑かった夏が過ぎて、  
いつのまにか心地良い秋になりました。  
花と緑に囲まれてのんびり1日過ごしたり、  
イベント感覚で健康チェックしたり…  
おだわらの秋を楽しみましょう。

## グリーンフェスタ21



花と緑を感じ、みんなで楽しめるイベントです。小田原フラワーガーデン ☎ 342-8114  
緑のフリーマーケット 家庭にある植木・花・球根などを販売。ウォーターラリー 園内で花巡り。チラックポイントごとに、新しい感動あなたを待っています。花や緑の即売会 花鉢・植木・苗木・盆栽・山野草・園芸資材・農産物のマーケット。その他 北條太鼓、おさるのぱりん、ミニSL、剪定講習会、花の写真展示、園芸相談、押し花アートの展示・体験教室など。



日時 10月12日(土)～13日(日) 10:00～16:00  
場所 小田原フラワーガーデン (小雨決行)

## ふれあいけんこうフェスティバル ~いきいき小田原みんべえウィーク2002~

19日(土) お茶会、アンパンマンショール、生活体力測定、アロマテラピー体験コーナーなど  
20日(日) 在宅介護支援センター講演会、レボーター・村上充俊さん(事前申込)、健診・歯・薬の相談コーナー、簡易骨密度測定、「三世代交流」のベーパークリニック、フトや竹とんぼ作り、縦歌大会など  
※募集イベントについては、広報おだわらのふ9月15日号をご覧ください。

健康づくり課 ☎ 470-8200  
健 康 づ り く 課  
まぜんか。  
また、陶芸・書道・鎌倉彫・藤工芸・水墨画などの作品展小や、コララス・大型紙芝居・大正琴などの発表会のほか、障子張り替え、盆栽手入れや刃物研ぎなどの実演会や日替わりのイベントも盛りだくさんです。

高齢介護課 ☎ 331-8411  
健康づくり課 ☎ 470-8200



期間 10月19日(土)～20日(日)  
10:00～16:00  
場所 いそしき・保健センター